

令和3年度 糸島市学校給食研究発表会 報告

令和3年度の糸島市学校給食研究発表会は、集合型ではなく、オンラインでの配信で実施しました。

今回初めてのオンライン配信での発表会ということで、試行錯誤しながら教職員一丸となり、取り組みを進めて参りました。多くの方々のご協力のお陰で無事に研究発表会を終えることができました。様々な成果を得ることができましたが、同時に課題も残されましたので、今後も、継続して研究の進化・充実に努めて参りたいと思います。

今後とも本校教育活動に対し、さらなるご指導ご支援の程よろしく願いいたします。

☆研究発表会の様子を紹介させていただきます。

公開授業

指導者 : 1年1組 永井 寿代, 岩田 麻耶
単元名等: 自分の食生活を見直そう
～感染症を予防するための食事を考えよう～



指導者 : 2年4組 田中 裕基
単元名等: 糸島の食材を使ったレシピを紹介する
～伊都菜彩のお客様に糸島ブランドを発信しよう～



指導者：3年6組 庄嶋 文江
単元名等：糸島の観光プラン
～糸島らしさが伝わる昼食の献立を考えよう～



研修参加者からの御意見

- プレゼンテーション後、生徒が意見を発表した際に、田中先生が深め広げようと再質問するなど、深い学びに向けて実践してある姿が印象的でした。また、子どもたち同士、子どもたちと田中先生との関係性の良さが伝わってきました。ありがとうございました。
- 国際理解・いとしま学と関連づけられたカリキュラム・マネジメントのよさを授業を通して感じることができました。また、英語で授業を進められる場面もあり、授業づくりにおいて色々と工夫されており、学ばせていただきました。子ども達の交流する姿も素敵でした。
- 先生の朝食について、足りない食材をグループで熱心に話し合い、「まなボード」にまとめる姿が良かったです。
- 栄養士の先生のアドバイスや、配布資料をもとに子どもたちが考えを見直すことができていたと思います。

他にも多数の御意見をいただきました。ありがとうございました。

全体会

撮影スタジオを設置して、動画をオンライン配信しました。本校体育館や、各学校等へ配信し、それぞれの場所で研修を受けていただきました。

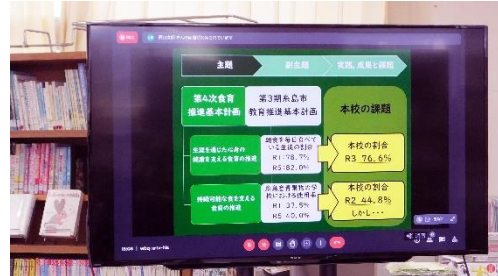
撮影スタジオ



このように配信されます。



研究報告：報告者 指導教諭（研究主任）西山 太郎



研修参加者からの御意見

- 今求められている職に関する指導について大変分かりやすく説明されたので、今後、本校で食に関する指導をする時の参考にさせていただきたいと強く思いました。
- 食育の指導計画に基づくカリキュラムマネジメントの必要性が分かりました。学校経営における重点目標との関連等も入ってくるのだらうなと思いながら拝聴致しました。
- 食育推進基本計画や生徒の実態から目標設定、実践をされていて素晴らしいと思いました。

他にも多数の御意見をいただきました。ありがとうございました。

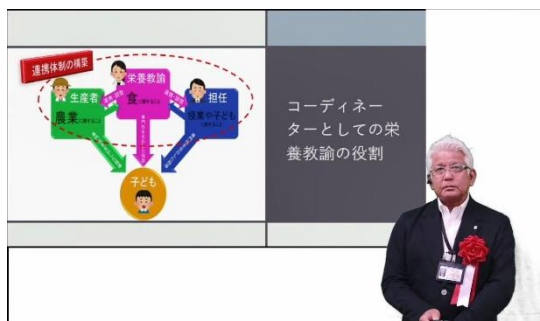
講演

講演：演題「食育のためのカリキュラム・マネジメント」

～教科横断的な授業づくりに向けて～

講師 福岡教育大学大学院教育学研究科 教職実践ユニット

教授 脇田 哲郎 氏



脇田先生のご講話は、事前に福岡教育大学にて撮影したものをオンライン配信しました。

来賓・教師（福岡県教育事務所, 糸島市教育委員会）は、体育館でオンライン

配信により、視聴しました。

研修参加者からの御意見

- 講演の内容がとても分かりやすく、本校の給食に携わる生産者や調理員の方へインタビューを行い、1月の給食記念週間に子供たちに配信していきたいと思いました。食育を通じた学級活動には、終末段階において、これからの目標を考えさせそれを実行させていくことの大切さを学びました。
- 理論的でかつ実践的な内容であり、非常にわかりやすく、実践に向けて参考になりました。また、「第4次食育推進基本計画」について、勉強します。ありがとうございました。
- 食べる＝子どもたちを豊かにする。学級の人間関係の良好は子どもたちの食が進み、給食の残食率が低下するということが本当にそうだなと改めて実感することができました。ありがとうございました。
- エピソードを交えてお話しいただいたので、心に残るものがありました。食育のことを子どもたちに話すときにも動画等を提示するなど、具体的な内容が効果的だと感じました。脇田先生のように心に響く話ができるように努めたいと思います。

他にも多数の御意見をいただきました。ありがとうございました。